第16回 社会福祉大会を開催しました

10月8日（土）に、なかまハーモニーホールにおいて「第16回社会福祉大会」を開催しました。

式典に引き続き、永年にわたり社会福祉の向上にご尽力されている民生委員・児童委員、社会福祉施設などの役員の方々や、社会福祉事業にご協力いただいた地域の企業・団体・施設等に対し、表彰状又は感謝状をお贈りしました。表彰後の第17回なかまの風だより塾では、子どもの貧困をテーマに筑紫女学園大学准教授の大西良氏を講師に招き基調講演を行いました。

３年ぶりに有観客での開催となり、参加者の皆様のおかげで盛会のうちに終えることができました。

中間市社会福祉協議会 会長表彰受賞者

第16回社会福祉大会にて、中間市の福祉の向上に寄与された個人・団体の方々に対し、中間市社会福祉協議会会長表彰を行いました。地域の福祉を支え、中間市の福祉推進にご尽力いただきました皆さまに、敬意を表し心よりおよろこび申し上げます。

表彰状

（敬称略・順不同）

社会福祉団体役員表彰

（社会福祉施設又は団体の役員等として10年以上従事し功労顕著なもの）

青木　勝弘（中間市身体障害者福祉協会）
森崎　由美子（中間市婦人会）
吉富　廣（中間市老人クラブ連合会）

社会福祉活動者表彰

（個人として社会福祉活動を開始後10年以上経過し、その活動がきわめて優良であるもの）

大石　勝代（中間市婦人会）
森　澤江（中間市婦人会）
中村　和子（垣生ふれあいサロン笑桜会）

感謝状

（敬称略・順不同）

社会福祉事業協力表彰

（社会福祉活動を5年以上継続している企業等で功績顕著なもの）

中間ライオンズクラブ
中間市母子寡婦福祉会
社会福祉法人 なのみ一枝会
有限会社 ことぶきタクシー
希望が丘高等学校生徒会執行部
オッペン化粧品株式会社エステハウスなかま
介護老人保健施設 千寿中間
浄土真宗本願寺派 恩光寺
中間市松ケ岡デイサービスセンター
社会福祉法人 東筑紫会 特別養護老人ホーム第2智美園
中間市婦人会
宗教法人 惣社宮

高額寄附者表彰

（中間市社会福祉協議会に、10万円以上寄附をしたもの）

田中　耕造
冷牟田　絹代

会場入口で福祉事業所の授産品の販売を行いました！

出店コーナー

ご協力くださったみなさま、ありがとうございました！

来場者に記念品をお配りしました！

記念品協力団体

障がい福祉サービス事業所
仲間園

アイリー

わくわくハッピー

ほのぼの
ファクトリーファーム

北九州高等学園

present

基調講演

「見えない子どもの貧困」を考える　～地域で寄り添いあうために、私たちにできること～

講師 大西　良（りょう）氏

筑紫女学園大学　人間科学部人間科学科　心理・社会福祉専攻　准教授である大西良氏にご講演いただきました。

大学に勤務されるかたわら、小中学校でスクールカウンセラーとして相談援助や、公園や駅周辺で夜回り活動を通して女性の声を聴く活動を行っています。また、表面化しづらい「子どもの貧困」から見えてくる背景の問題にも目を向けながら、子ども食堂や 10 代ママの居場所づくり等幅広くご活躍されています。さまざまな視点から子ども達を見ているからこそ感じることや必要なこと、大切なこと等を分かりやすくお話ししていただきました。

1. コロナ禍における子ども・若者の現状

近年、スクールカウンセラーに多く寄せられる相談

① **メディア依存**…「YouTube を見ている時が一番楽しい」「ゲームで発散している」
→そこを自分の居場所にしている。自分が認められている場所になっている。
その子から、メディア(ゲーム)を奪うこと＝居場所を奪うことになる。

♦依存先を失くすことではなく、逆に依存先を増やすことが大切

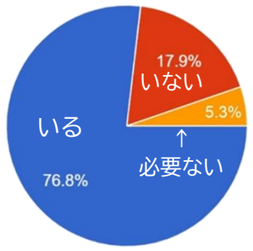
② **睡眠不調**…なかなか眠れない、昼夜逆転の生活
→臨時休校で欠席や不登校、睡眠時間帯のずれ、寝ない子が増えている。
心の健康状態にも大きく影響している。

③ **自傷行為**…リストカット、過剰服薬、抜毛、壁を殴る　など
→抑うつ気分(前向きになれない、楽しいと感じられない等)が強くなっている子どもや、自傷行為や自殺企図を呈する子どもが増加。

公園や駅周辺での夜回り活動を通して・・・

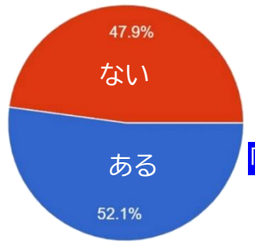
女性の声を聴いたり、相談窓口が記載されたカードの配布をしています。
その中で、アンケート調査も行っています。

Q.悩みなど相談できる相手はいますか？



4人に1人は「いない」「必要ない」

Q.「生きづらい」「死にたい」と思うことがありましたか？



「ある」が半数以上

◆夜の公園や駅周辺には、繋がりや居場所を求めている人が多く、**安心して自分のことを相談できる人や場所**が求められていると感じている。

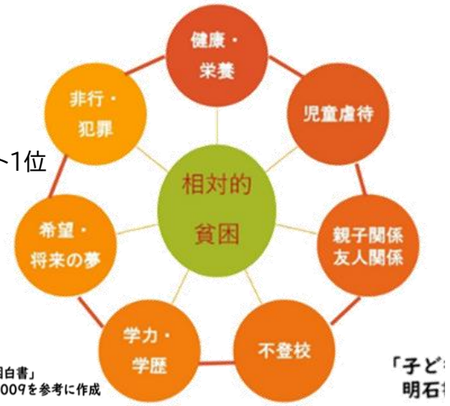
2.「子どもの貧困」の本質的課題とは？

貧困には、**絶対的貧困（見える貧困）**と**相対的貧困（見えにくい貧困）**の捉え方がある。

◆日本の貧困は、**見えにくい貧困**　で問題視されている。
・日本の子どもの貧困率(18歳未満の子がいる世帯)は、7人に1人。
→実は、大人の貧困率が影響している。

・**ひとり親世帯（特に母子世帯）**の貧困率は、先進国34カ国中ワースト1位
→就業率は高い一方で、非正規雇用の割合も高く、女性の雇用環境や賃金問題が背景にある。

・さまざまな不利の連鎖に影響する。
→デンタルネグレクト（口腔崩壊）もその1つ。
仕事や生活に余裕がなく、保護者による適切な歯科的健康管理がなされていない状況。



「子どもの貧困白書」
明石書店　2009を参考に作成

3. 子どもたちにあたたかいつながりを　～お腹と心を満たす「子ども食堂」の取り組み～

子ども食堂ってどんなところ？

・親子で参加できる地域の居場所（子ども専用・食べられない子どもが行くところではない）
・子どもや高齢者をはじめ、公園のような地域みんなの憩いの場
・バランスの取れた食事の大切さを伝える場

◆子ども食堂の目的は、物資を届けること、心を届けること＝**つながること**
→孤立・孤独の予防＝「助けて」と言える社会づくり

4. おわりに

◆**子どもの貧困**→家庭・世帯の貧困→大人の貧困→雇用・賃金の貧困→**社会の問題・みんなの問題**

◆貧困の最大の敵(課題)は、「**社会の無関心**」。貧困問題は根深く、複雑多様。
だからこそ、貧困問題に「**関心をもつ**」ことが大切であり、一人ひとりの問題意識が貧困を解決する力にな

社会福祉大会の内容を収録したをDVD及びBDを貸出しています！

ふれあい・いきいきサロン団体、地域の福祉団体、市内在住の方に向けに、
福祉大会の内容を収録したDVD及び BD(ブルーレイ)をご用意しています。
貸出しには事前に申請が必要です。
詳細についてはお問合せください。　☎ 244-1230